



# 表丹沢野外活動センター 令和8年度事業計画書

## <内 容>

1. 管理運営の理念・基本方針
2. 令和8年度重点事業
3. 指定管理事業・体験プログラム事業
4. 自主事業
5. 安全対策・危機管理
6. 組織体制
7. その他（広報活動・利用促進対策）

MGMグループ

## 1. 管理運営の理念・基本方針

表丹沢野外活動センターは、「表丹沢魅力づくり構想」において「表丹沢の自然体験拠点における山岳・里山アクティビティの活性化を支える施設」として位置づけられたことを契機に「表丹沢の様々な魅力を発信できる中心的な拠点」として、大きな役割を担うこととなりました。

私どもは、この役割を十分に理解し、以下の事業コンセプトのもと、「本物の魅力が見つかる表丹沢」という「表丹沢魅力づくりビジョン」の実現を目指します。

### 「表丹沢魅力づくりビジョン」の実現に貢献

↑ コンセプトの実現を通して

#### 【私どもが掲げる事業コンセプト】

#### 里山で遊び、里山で体験し、里山でつながる表丹沢！

遊び・体験	自主事業等の充実	つながる
自然豊かな里山環境や交通アクセスを活かし、あらゆる層の人々が、本来の主体的な遊びを通して様々な体験を共有	表丹沢の様々な自然の本物の魅力を見て触って、香り、味わえる自主事業、体験プログラム等の一層の充実	様々な交流を拡大して、日常生活の一部（市民）や第二の故郷（市外の方）と感じていただける管理運営

また、表丹沢野外活動センターに求められている役割を果たすことに加え、「安全・安心の確保を前提とするサービスの向上と管理運営の効率化」という指定管理者制度導入の目的も達成するために、以下の5つの管理運営方針を掲げます。

#### 【5つの管理運営方針】

- ① 表丹沢魅力づくり構想の中核施設としての役割を果たします。
- ② サービス向上や利用促進を図ります。
- ③ 安全・安心の確保を最優先した管理運営を行います。
- ④ 市民のみなさんと連携・協力した管理運営を行います。
- ⑤ 公の施設としての使命を果たす管理運営を行います。

## 2. 令和8年度重点事業

令和8年度は重点事業として、次の事業を実施します。

- 手ぶらキャンプの実現（常設テントの設置・キャンプ用レンタル品の拡充）
- 戦略的な情報発信  
（インターネット検索の優位性を上げる取組み等）
- 表丹沢野外活動センターを拠点に林道を活用した  
電動自転車アクティビティの検討
- 団体向け食材提供サービスの開始
- 地域の食を絡めた体験プログラムの充実

電動自転車（MTB）（イメージ）



## 3. 指定管理事業・体験プログラム事業

R8年度も引き続き指定管理事業を行います。実施時期、内容についてはR7年度の利用者様の要望も取入れ、より充実させて行います。

### 【指定管理事業】

事業名	実施回数・時期
星空観望会	■年4回実施（6月、12月、1月、2月）
工作教室	■年3回実施（5月、8月、2月）
キャンプ教室	■年2回実施（7月、10月）
アウトドアクッキング	■年3回実施（6月、9月、12月）
表丹沢野外活動センター フェスティバル&菩提 フェスタ	■年1回実施（2月若しくは3月）

### 【体験プログラム事業】

事業名	実施回数・時期
お茶摘み体験&新茶の天ぷら を食べてみよう	■年1回実施（4月）
ネイチャーゲーム体験	■年2回実施（4月、11月）
八重桜でシロップをつくって みよう	■年1回実施（6月）
森林セラピー	■年6回実施（5月、7月、9月、10月、1月、 3月）
自然遊び 自然を歩いてみよう	■年1回実施（7月）
秦野トレイルラン教室	■年4回実施（6月、9月、12月、3月）
苔玉をつくってみよう	■年1回実施（8月）
秋のハイキング	■年2回実施（10月、11月）

秦野産そば・うどん等料理体験	■年1回実施（2月）
ほうじ茶作り	■年1回実施（1月）
ネイチャービンゴ GW、夏休み	■年4回実施（4月、5月、7月、8月）

#### 【その他の指定管理業務】

H P、SNS を活用して、発信する情報には楽しさを伝えられる事を重視し、興味を持てる情報を作成する。表丹沢一帯の案内業務、市及び表丹沢エリアで活動する民間事業者、各種団体等をメンバーとする表丹沢ツーリズム連絡会議業務を通して連携する方法を検討、実施していく。

## 4. 自主事業

表丹沢野外活動センターでの活動を通して、表丹沢魅力づくりビジョンの実現に貢献するため、イベント内容を精査し、「魅力ある自主事業の追加」、実施します。自主事業では、施設利用や他イベントと併せて行う事が出来るプログラムを充実させていきます。

R7年度新規実施イベントは“ジビエ料理を食してみる”と“パラコードでアクセサリー作り”を行っております。実施イベントは検証と改善をし、より良いイベントとなるよう取り組みます。新規イベントについては引き続き実施に向けて進めていきます。

令和8年度はキャンプ用レンタル品の拡充や常設テントの設置を行い、手ぶらで付加価値の高いキャンプを楽しめる環境をつくります。

#### 【森林遊び場の未活用地及び広場の活用促進に関する自主事業】

事業名	実施回数・時期
常設テントサイト ティピーテント	■R9年1月設置予定

施設の新規サービスとして設置します。

#### 【自主事業による体験プログラム】

事業名	実施回数・時期
竹の工作（けん玉等）	■年3回実施（6月、7月、11月）
ブッシュクラフト教室	■年4回実施（5月、8月、11月、3月）
パラコードでアクセサリー	■年3回実施（4月、8月、12月）

### 【表丹沢全体の活性化に資する事業】

事業名	内容
ジビエ料理を食してみる	秦野市ジビエを利用しつつ、他食材ではヤマメやイワナ等も含める。
山の丹沢行動食作り	秦野市産ピーナッツを使用して、ナッツブラウニー、梅塩キャンディ、塩レモン等。(夏季の熱中症、脱水症状を考慮。)ハイキング等プラン併用可。
梅塩作り	秦野市産梅を使用。BBQ 調理の幅を広げられる。他イベント併用可。
丹沢芋煮を流行らせよう	秦野市食材+足柄牛を利用。他イベントと併用可。
日本酒はなぜ和食と会うのか実食	秦野市の蔵の酒を使用。他プログラムの“日本文化の(山、川)の生き物を食してみる”と併用可。

### 【施設利用促進、教室・教育事業等】

事業名	内容
火起こし体験と着火原理を知って料理しよう。	火溝式火起こし、きりもみ式、ファイアロールファイヤーピストン発火器。着火後に飲食プログラムと併用可。
山と川の生き物を食し、日本食文化を知って見る	ジビエ系では野鳥、真鴨、熊、スッポン、ナマズ、アユ、天然キノコ等。仕入先調整中。
保存食を作ろう	サイトを使用した燻製、塩漬け、梅塩等。日本の以前からの保存方法を知る。
パラコードでアクセサリ作りとロープワーク	アクセサリ、キャンプ場の過ごし方の一つとして。コードのロープワークを学び、緊急時の利用方法も学ぶ。
間伐材、自然物から火口を作る。	キャンプ時間の過ごし方の一つとして。火起こし体験と併用可。

※学校施設向け、製作物も検討しております。

※平日の施設利用の促進を図るため、学校等団体向け食材提供サービスを開始します。

### 【その他事業】

表丹沢を訪れる方々の周遊性と滞在性を高める為、豊かな自然環境を活かしたアクティビティとして林道を活用したサイクルサービスの調査、検討を進めていきます。

普段立ち入ることができないオフロードの自転車走行や自然豊かな山の景色など秦野の表丹沢でしか楽しめない観光プログラムの実現を目指します。

## 5. 安全対策・危機管理

事故未然防止のため、以下の4種類の点検を体系的に実施するほか、職員による施設内巡回を実施します。

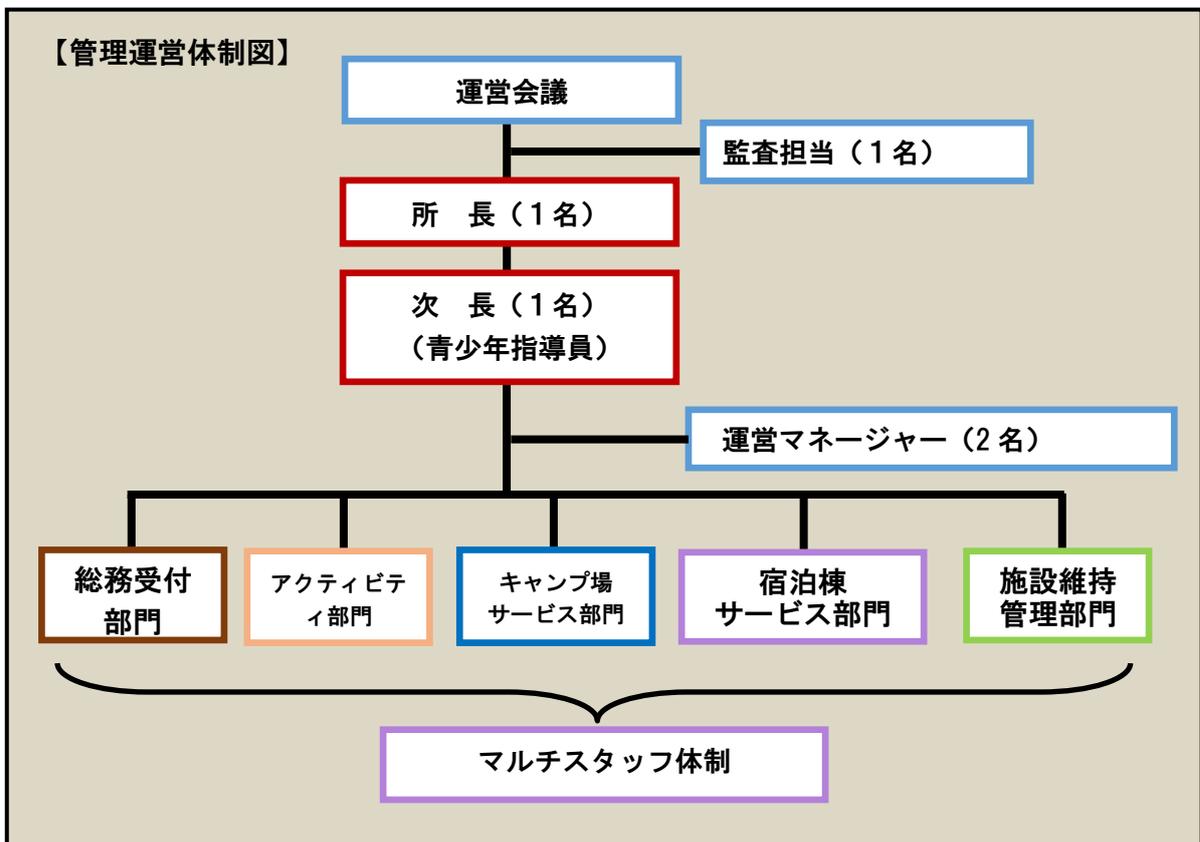
日常点検	職員が日常的に実施する点検
定期点検	法令、業務仕様書等に基づき定期的実施する点検
臨時点検	災害（地震・台風など）発生後に施設の安全を確認する点検
緊急点検	他施設での事故発生時に、表丹沢野外活動センターにおいて、同様の事故発生の可能性がないかどうかを再確認するための点検

また、熱中症防止対策として、管理棟のクーリングシェルターとしての機能を継続します。8月の地震、9月の大雨災害を受け、危機管理対策として、緊急対応マニュアルの再整備、防災訓練・AED講習の実施、AEDカードの（職員による）常時携帯等の措置を引き続き実施します。



## 6. 組織体制

表丹沢野外活動センター現場には、所長1名、次長1名、運営マネージャー2名をメインとする。サービス・維持管理部門はマルチスタッフ体制にて引き続き対応する。合計14名（社員4名、アルバイトスタッフ10名想定）



## 7. その他（広報活動・利用促進対策）

具体的な広報活動・利用促進対策として、HP と SNS（Instagram）を紐づけした情報発信や表丹沢ツーリズムを通じて、お互いに協力できる施設とのリーフレットの設置協力に加えて、施設の認知度向上のため、以下の取り組みを行います。

- 教育機関向け案内資料の充実
- 最も利用されている検索サイト Google のビジネスプロフィールや HP の更新を行うことにより、インターネット検索の優位性を上げる。
- HP のアクセスレポートの分析により、利用者が求めるポイントに絞った情報発信を行う。
- HP からのイベント情報取得や参加申込みの利便性向上を行う。

新規取組やイベントの情報発信をより多くの方に届く様取り組みを行います。